

八潮市特別職報酬等審議会委員委嘱書交付式及び第1回会議 議事録

開催日時	平成30年10月23日(火) 午前9時55分から午前10時45分まで		
開催場所	八潮市役所別館A会議室		
出席者	飯田房義委員、大山良二委員、小林富代委員、平本なるみ委員、古庄正登委員		
欠席委員	0人	傍聴者	0人
審議の内容及び審議結果の概要	<p>1 八潮市特別職報酬等審議会委員委嘱書交付式</p> <p>(1)開 会</p> <p>(2)委嘱書交付</p> <p>(3)委員紹介</p> <p>(4)市長あいさつ</p> <p>(5)閉 会</p> <p>2 八潮市特別職報酬等審議会第1回会議</p> <p>(1)開 会</p> <p>(2)議 事</p> <p>ア 会長の選出</p> <p>イ 会長の職務を代理する委員の指定について</p> <p>ウ 審議会の公開について</p> <p>エ 諮問「議会の議員の議員報酬並びに市長、副市長及び教育長の給料について」</p> <p>オ 八潮市の特別職の給料及び議員報の状況等について</p> <p>(3)閉 会</p>		
配付資料	<p>八潮市特別職報酬等審議会委員委嘱書交付式及び第1回会議次第</p> <p>八潮市特別職報酬等審議会委員名簿</p> <p>八潮市特別職報酬等審議会条例</p> <p>八潮市特別職報酬等審議会傍聴要領</p> <p>八潮市特別職報酬等審議会資料</p>		

【審議会の詳細】

1 八潮市特別職報酬等審議会委員委嘱書交付式

- (1) 開 会
- (2) 委嘱書交付
- (3) 委員紹介
- (4) 市長あいさつ
- (5) 閉 会

2 八潮市特別職報酬等審議会第1回会議

- (1) 開 会
- (2) 議 事

ア 会長の選出

- 仮議長に大山良二委員を選出、その後、委員からの推薦にて古庄正登委員を会長として選出

イ 会長の職務を代理する委員の指定について

- 会長の指名により、飯田房義委員を選出

ウ 審議会の公開について

- 八潮市附属機関の会議の公開に関する規則により、会議は公開となる旨を説明

エ 諮問「議会の議員の議員報酬並びに市長、副市長及び教育長の給料について」

- 市長から会長へ諮問

オ 八潮市の特別職の給料及び議員報酬の状況等について

- 事務局から八潮市特別職報酬等審議会資料を説明

- (3) 閉 会

〈質疑応答〉

委員：市長、副市長、教育長の減額条例について、これは市長、副市長、教育長が支払われた額から減額率分の金額を自主返納しているということか。

事務局：市長、副市長、教育長の減額条例については、給料から減額する趣旨のものであり、自主返納という形ではなく本来の額から減額率の分の額を差し引いて支給されているものである。

委員：現在、八潮市の人口は増加しており、今もマンションが複数建設されている。市としては、人口はさらに増加すると見込んでいるのか。今後の見通しはどのようなものか。

事務局：人口については、駅周辺で新しいマンションが建ち始めていることもあり、数年後までは増加するものと思われる。しかしながら、現状では人口が微増している状況でも、今後は少子化の問題もあり、数年後にどう転換していくかはマンションの建設状況等を含め街の発展状況によっても異なってくる。また、新たなマンションが建設されても、その分だけ人口が増えるのではなく、市内での引っ越し等も考えられるため、人口がそのまま増加するとは言えない状況にある。

委員：市としては、数年後に人口が10万人を超えるといったような見込みはあるのか。

事務局：現在、策定されている八潮市第5次総合計画では、平成37年度で10万人を目標としている。しかし、人口推計だけでは9万5千人を超えるか否かといった状況である。そこに施策を講じ、人口を呼び込むことによって人口10万人を達成しようとしているところである。

委員：市長、副市長、教育長の減額条例については期限を定めずに実施しているものなのか。

事務局：減額条例については、基本的に一年限りのものである。市の財政状況に応じる意味合いも含め、市長のトップダウンで実施の有無が決定される。平成15年以降、減額の実施を更新している状況にある。

委員：八潮市は他市と比較すると財政力指数も高く、交付税も不交付となっているが、そんな状況においても減額を実施しているのはなにか理由があるのか。

事務局：ここ数年は財政状況も改善してきているが、将来負担比率や実質公債比率は他市と比べても高い状況にあるので、市長はその点も勘案し、減額条例を継続している。



会長：この場ですぐに意見を出すことは難しく、考察する時間も必要かと思う。今回の資料及び説明を踏まえ次回の審議会までに検討したいと思うが、それでよろしいか。

委員：全員了承。

会長：それでは、円滑な議事進行のため、意見等については、事前に各委員が電話等で事務局に伝え、事務局が意見を取りまとめたものを次回の会議で検討することとしてよいか。

委員：全員了承。

以上

会長 古庄正登 
署名委員 飯田房義 
署名委員 大山良二 